



CS やってみよう!

地域とともにある“楽しい学校”づくり

裾野市教育委員会
学校教育課
令和4年7月1日

学校 × 地域

「熟議」にチャレンジしよう!

6月1日(水)、今年度の第1回コミュニティ・スクール(CS)推進委員会を開催しました。CSを進めていく上でのポイントは、学校と地域が目標やビジョンを共有することです。そのために必要なものの一つが学校運営協議会での『熟議(熟慮と議論)』です。今回の推進委員会では、各学校のCS担当者で熟議を体験してみました。今回のグループが熟議のテーマに選んだのは、『郷土学習で何を子どもたちに伝えるか』と『下校時の安全をどう確保するか』でした。参加者は、教員と地域の方の立場に分かれ、それぞれの立場に立った発言を交わし、各グループで課題解決や目標達成につながるアイデアが生まれていました。



【熟議のプロセス】

- 1 保護者・教職員・地域住民等が集まって
- 2 課題について、熟慮・議論することにより
- 3 立場や果たすべき役割への理解が深まるとともに
- 4 個々人が納得して自分の役割を果たすようになる

【参加者の感想】

・熟議を体験したことで、意見の出し合いだけでなく、具体的な方向性を見出す場に換えていく様子が分かりました。

・今後、学校運営協議会をどう進めていけばよいか…と悩んでいたのが、今回の「テーマを決めて熟議」という方法は、とても参考になりました。進むべき方向性が見えた気がします。



深良中

5月19日(木)に、地元の農家の皆様にご協力いただき、1年生が農業体験を実施しました。1年生はコロナの影響で、小学校での米作り体験ができなかったようです。今回は、ほうれん草やいちごの栽培、田植えの体験ができ、農家の方々との交流を通してたくさんの笑顔が見られました。

【子どもたちの感想】

・いちごは、採った後も大変な作業があり、やっている農家が少なく若い人も少ないので、農家がなくなるかもという話を聞きました。今後、おいしいいちごを作る農家が増えないでほしいと思いました。

・今まで田植えをしている人を見ただけで、腰を痛めてないか心配だったけど、自分で稲を植えたら、

足も痛かった。これからも、ご飯を味わって食べたい。

・ほうれん草作りを体験して、自分の故郷はこんなにすごいことがあって嬉しかった。これからも、感謝して食べたい。



地域の方の協力で実現できました!

西小

5月31日(火)に、6年生がプール掃除を行いました。今年は「おやじの会」や地域の方にも強力にサポートしていただきました。一年間使われなかったプールには苔や污泥がこびりついていましたが、6年生と地域の方々の頑張りで、とてもきれいなプールがよみがえりました。

【子どもたちの感想】

・最初にプールを見たときは、こんなにきれいになるなんて想像もできませんでした。今年は、地域の方がお手伝いに来てくれたのです。機械の水の勢いを使って泥や汚れがどんどんきれいになっていきました。ぼくたちも、いっしょにそうきんやデッキブラシを使ってきれいにしました。すみずみまできれいになっていくプールに感動しました。地域の方がいっしょにそうじをしてくれたことがうれしかったです。今度はぼくも地域のお手伝いをしたいと思いました。



★地域の方々の力は、子どもたちの成長を支える大きな力です。ご協力ありがとうございます!